

大阪市 今昔物語

歴史、由緒、素晴らしいルーツと 「利潤追求」の余裕のなさ

街の名称への愛着、
そして大事なこと

私は少年時代、船場で過ごした
ので大阪市、東区、淀屋橋、
本町という名称に非常に愛着を



天王寺動物園のゾウ

感じます。そこには歴史とか伝
統とか慣習とかが厳然と生きて
いて大事にされています。橋下
市政はコスト削減、利潤追求と
いうものがあからさまで、余裕
がないように感じます。

一つの例に「大阪バイオサイ
エンス研究所」があります。こ
の研究も大阪市が抱えるよう
なものでないと閉鎖が決まりま
した。この研究所のルーツは適
塾に行き当たります。適塾は蘭学
者で医学者でもある緒方洪庵が
私塾として開校し、幕末から維
新にかけ政財界、医学界に大村
益次郎、福沢諭吉らを輩出しま
す。適塾にルーツのある素晴ら

しい研究所が閉鎖に追い込ま
れ、優秀な研究者の行くすえが
心配されます。

一時、天王寺美術館が収納機
能だけを持つ収蔵館にする話が
出ていましたが、天王寺美術館
は慶沢園や茶臼山と共に住友家
15代当主住友吉左衛門から大阪
市に無償で寄贈されたもので、
その交わした覚書に美術館を建
設することとなっており、やは
り歴史、由緒というものがあり
ます。これは大事にしてもらい
たいものです。

悲しい文化事業の衰退

文化施設の統廃合、補助金の
打ち切りは文化事業の衰退を推
進する悲しい出来事です。

すでに大阪市水道局の外郭団
体が運営する「水道記念館」の
水族館が廃止されています。こ

こには淀川水系の淡水魚が展示
されていたユニークな水族館
で、天然記念物の「イタセンパラ」
も繁殖していました。現在は
どうなったか分かりません。

天王寺動物園も有料入場者数
が年間約70万人で、もちろん赤
字です。いずれ、指定管理者制
度や民間委託が導入されるかも
しれません。

歴史ある日本有数の吹奏楽団
「大阪市音楽団」もすでに廃止・
民営化され、独自の道を歩んで
います。ユネスコ無形文化遺産
の人形浄瑠璃・文楽も補助金が
削減され、大阪フィルハーモニー
交響楽団もまたしかりです。

経営の弱いものは大事に育ん
で、というよりも気に入らない
もの、儲からないものはすべて
処分していいものでしょうか？

元・天王寺動物園園長 中川 哲男

人間らしく 働きたい！

今日の特集

いま必要なのは、 世界で当たり前の雇用のルールです



(2〜3頁に続く)

夜遅くまで毎日仕
事でクタクタノ残
業代なんて支払われ
ていないノ「何とか
してほしい」「正社員で働き
たい」…労働者から悲痛な
声があがっています。

こうしたなか、地方自治
体が「非正規から正規雇用
化した企業」への助成制度
をつくるなどの前進も始
まっています。ところが、
橋下市長は、「最低賃金制
度の廃止」や労働時間の上
限や解雇規制をなくす「チャ
レンジ特区」の導入を提唱
するなど、雇用破壊をいっそ
うすすめようとしています。



よみがえれ
大阪
大阪市をよくなる会の
見解をお知らせします。

「大阪市をよくなる会」機関紙 2015年 5月11日 第393号
〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
TEL (06) 6356-2047 FAX (06) 6357-5303
HP : <http://yokusurukai.com> Mail : yokusurukai@nifty.com
大阪市をよくなる会は、大商連、大阪労連、民医連、新婦人、日本共産党、陣連協、
大生連、大信連、民青、民権連、年金者組合などで構成されています。

大阪市をよくなる会 検索

「棄権は危険」、ぜひ投票に
行き、「反対」とお書き下さい。
ひらがな、カタカナでも有効。
「×」は無効です。

「大阪市」なくしてどーなる大阪⑥

「労働法で守られなくてもいいよという人もいる」(橋下市長?)

「ブラック企業」応援

労働者いじめの「都」構想

橋下市長は、「日本が世界で一番ビジネスをしやすい国にする」といいます。

その中身は、長時間労働と首切りを自由にできる「チャレンジ特区」をすすめるとしています。「ブラック企業特区だ」と批判の声が上がっているものです。橋下市長は「労働法で守られなくてもいいよという人もいる」と開き直っています。

こんな「ブラック企業特区」「ブラック企業の応援団」のための「都」構想には「反対」の投票をし、「人間らしく働くルールづくりと運動が前進」

「特別区」になると 消える総合的な 雇用施策

「協定書」によると、大阪市が行っている勤労市民対策や雇用施策の総合的な推進のための懇話会は廃止され、「特別区」では雇用の「二時相談」ぐらいいしかなくなりません。

府内の各市では「雇用推進プラン」など総合的な雇用施策を強めている自治体があるなか、「特別区」の貧弱さが際立ちます。

若者の運動

「10時間勤務のシフト。日給1万円から不当にも毎週5千円を天引き、残業代の割増賃金支払いも不明。会社と交渉して未払い賃金を取り戻せた」。青年たちがブラック企業やブラックバイトをなくそうと立ち上がり、一歩ずつ前進させています。

国会で

「青少年雇用促進法案」に規制策がもりこまれ、参議院で可決されました。

ハローワークでは、残業代不払いなど違法行為をくりかえす企業や、セクハラなどで社名が公表されたブラック企業の新卒求人を、拒否することになります。

企業は、募集・採用や労働時間、研修状況のどれかについて、新卒者から照会があれば、明らかにすることが義務づけられます。



「都」構想 でなく

働く人の所得をふやし、
中小企業支援を強め、豊かな大阪に

大企業の内部留保を 一部活用して 労働者に還元を

大企業の内部留保は285兆円に。8割の大企業で1%を使えば月1万円の賃上げが可能です。

もっと中小企業を応援し 最低賃金の引き上げを

中小企業への抜本的支援とセットで最低賃金の引き上げにとりくむ政治が大事です。政令都市・大阪の力をそのために発揮します。

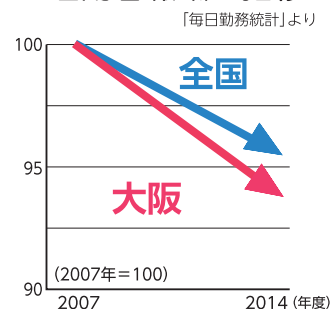
正社員が あたりまえの働き方へ

「非正規から正社員化した企業に助成する」制度やブラック企業規制条例をつくるなど、労働者をまもる雇用ルールの強化に、がんばる大阪市政にしましょう。

景気と 雇用

橋下・維新政治の7年で
どこより落ち込み激しい大阪

雇用者報酬の推移



非正規雇用者率の推移

